追加型投信／内外／株式

ワールド・ビューティー・オープン（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）決算・運用状況のお知らせ

ファンド情報提供資料
データ基準日：2020年6月9日

平素は、「ワールド・ビューティー・オープン（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）」をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。当ファンドは2020年6月9日に、第6期（2019年12月10日～2020年6月9日）の決算を迎えましたが、当期の分配金の支払いは、基準価額が10,000円を超えていないため、「為替ヘッジあり」、「為替ヘッジなし」ともに見送らせていただくことをご報告いたします。加えて、運用状況についてもご説明いたします。

今後とも、当ファンドをご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

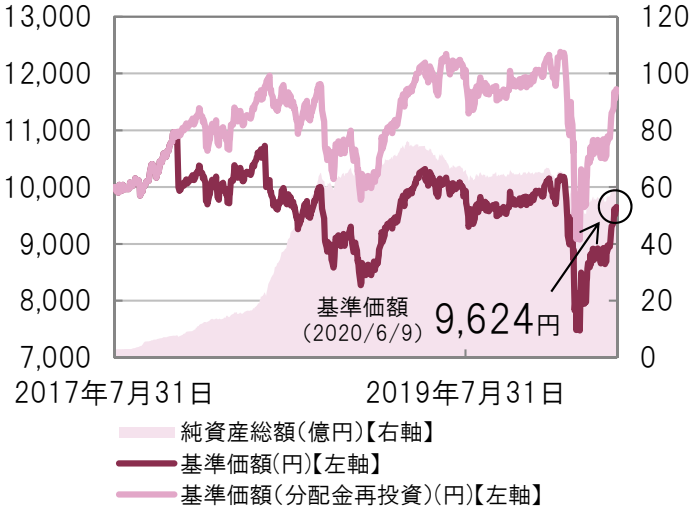
・ワールド・ビューティー・オープン（為替ヘッジあり）を「為替ヘッジあり」、ワールド・ビューティー・オープン（為替ヘッジなし）を「為替ヘッジなし」ということがあります。また、これらを総称して「当ファンド」、各々を「各ファンド」ということがあります。

分配金・基準価額・純資産総額の推移　（期間：2017年7月31日（設定日）～2020年6月9日）

為替ヘッジあり

【分配金実績　（1万口当たり、税引前）】

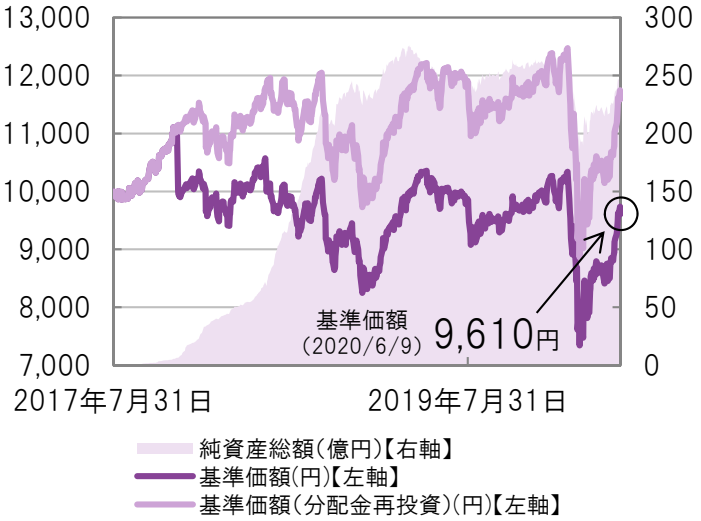
決算期	決算日	分配金
第6期	2020/06/09	0円
第5期	2019/12/09	0円
第4期	2019/06/10	280円
第3期	2018/12/10	0円
第2期	2018/06/11	766円
第1期	2017/12/11	973円
設定来累計		2,019円



為替ヘッジなし

【分配金実績　（1万口当たり、税引前）】

決算期	決算日	分配金
第6期	2020/06/09	0円
第5期	2019/12/09	0円
第4期	2019/06/10	228円
第3期	2018/12/10	0円
第2期	2018/06/11	582円
第1期	2017/12/11	1,147円
設定来累計		1,957円



・運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。・基準価額（1万口当たり）、基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後の値です。・信託報酬率は、後記の「ファンドの費用」に記載しています。・基準価額（分配金再投資）は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。

■上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりません。

ワールド・ビューティー・オープン（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）

足下の投資環境と運用状況

化粧品市場は、新型コロナウイルス感染拡大の動向に左右されながらも底堅さがみられました。

当ファンドの基準価額について

第６期（2019年12月10日～2020年６月９日）における当ファンドの基準価額は、「為替ヘッジあり」が193円下落、「為替ヘッジなし」が185円下落しました。

● **2020年3月中旬まで：　基準価額は下落基調**

中国に端を発した世界的な新型コロナウイルスの感染拡大によって3月下旬にかけて各国で外出制限が実施されました。外出制限により製品需要が低迷するとの見方から大手化粧品メーカーを中心に株価は軟調となり、基準価額は下落しました。「為替ヘッジなし」は、円が主要通貨に対して上昇（円高）したことが、マイナスに影響しました。

● **2020年3月中旬以降：　基準価額は上昇基調**

新型コロナウイルスの感染拡大ペースが鈍化したことを受けて、各国の経済再開への期待が高まりました。また、外出制限が緩和された中国では化粧品需要が大きく回復しました。このような状況の改善から、ビューティー・ビジネス関連企業の株価は堅調に推移し、基準価額は上昇しました。「為替ヘッジなし」は、円が主要通貨に対して下落（円安）したことが、プラスに寄与しました。

当ファンドの運用について

新型コロナウイルスとの共存を前提とした新たな生活様式や経済活動に合わせて、銘柄間のウェイト調整などを行いました。

● **欧米有力化粧品メーカーの上位組入を維持**

「ロレアル」や「エスティローダー」などの欧米有力化粧品メーカーは、成長著しいアジア地域に強力な現地販売網を持ち、オンライン販売も積極的な広告宣伝によって大きく増加しています。高いブランド力に加えて、仮に渡航制限や外出自粛が続いたとしても旺盛な新興国需要を取り込むことができるという点などを評価し、上位組入を維持しています。

● **主な組入上位銘柄の変更**

上位組入を行ってきた米国を中心に大衆向けのフィットネスジムを運営する「プラネット・フィットネス」の組入比率を引き下げました。一方で、世界的な歯磨き粉やシャンプーメーカーである「コルゲート・パルモリーブ」の組入比率を引き上げました。同社では、買収を通じてスキンケア事業を強化しており、強力な販売網を用いた今後のビジネス展開が注目されます。

組入上位10銘柄の変化

組入銘柄数：31銘柄　（2019年10月）

	銘柄名	為替ヘッジあり	為替ヘッジなし
1	エスティローダー	8.79%	8.79%
2	プロクター・アンド・ギャンブル（P＆G）	8.70%	8.71%
3	資生堂	8.07%	8.07%
4	ロレアル	7.02%	7.02%
5	ジボーダン	4.94%	4.94%
6	ファンケル	4.84%	4.84%
7	アプターグループ	4.70%	4.70%
8	プラネット・フィットネス	4.68%	4.68%
9	コーセー	4.42%	4.42%
10	アルタ・ビューティ	4.32%	4.32%

組入銘柄数：36銘柄　（2020年4月）

	銘柄名	為替ヘッジあり	為替ヘッジなし
1	エスティローダー	8.79%	8.83%
2	ロレアル	8.40%	8.44%
3	プロクター・アンド・ギャンブル（P＆G）	8.01%	8.05%
4	資生堂	6.44%	6.47%
5	コルゲート・パルモリーブ	6.23%	6.26%
6	アプターグループ	5.53%	5.56%
7	LVMHモエヘネシー・ルイヴィトン	5.06%	5.09%
8	アルタ・ビューティ	4.55%	4.57%
9	ジボーダン	4.09%	4.11%
10	ファンケル	4.06%	4.08%

・「組入上位10銘柄」の比率は純資産総額に対する割合です。・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

■上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。
■上記は組入銘柄の推奨を目的とするものではなく、当ファンドにおいて上記銘柄を組み入れることを保証するものではありません。

ワールド・ビューティー・オープン（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）

今後の見通しと運用方針

ビューティー関連市場は、高齢化によるアンチエイジング需要の高まりや、女性の社会進出など社会構造の変化、新興国での化粧文化の普及などによって中長期にわたり着実な成長が見込まれます。

- 足元では、世界的に新型コロナウイルスの感染拡大を防止するための外出規制が実施されたことで、メイクアップを中心に化粧品需要が落ち込みました。
- 一方で、経済活動が再開された中国では、化粧品販売が回復しており、他の国でも外出制限の緩和が進めば、繰延需要などにもサポートされ化粧品販売は回復に向かう可能性が高いと考えています。
- また、投資対象銘柄の一部では、手荒れに配慮した手指消毒液の開発や免疫を高める効果のあるサプリメントの販売を強化するなど新型コロナウイルスとの共存に対応してさまざまな戦略を打ち出しており、その動向に注目しています。
- 当ファンドでは、ビューティー関連市場の動向を精査しながら、ポートフォリオの調整を随時行い、今後もパフォーマンスの向上に努めてまいります。

三菱UFJ国際投信
株式運用部海外株式グループ
チーフファンドマネジャー
加藤　明

4つの着目点

1 ブランド力
世界のビューティー市場において
人気が高まる「高価格帯」の化粧品

2 新興国
中間所得層増加による
化粧品市場の拡大余地が大きい新興国

3 新しい販売手法
百貨店での販売から
専門店・インターネットを利用した販売へ

4 環境意識の高まり
伸び続ける「スキンケア市場」への需要
高まるオーガニック化粧品への人気

■上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。
■運用方針は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■「4つの着目点」は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。

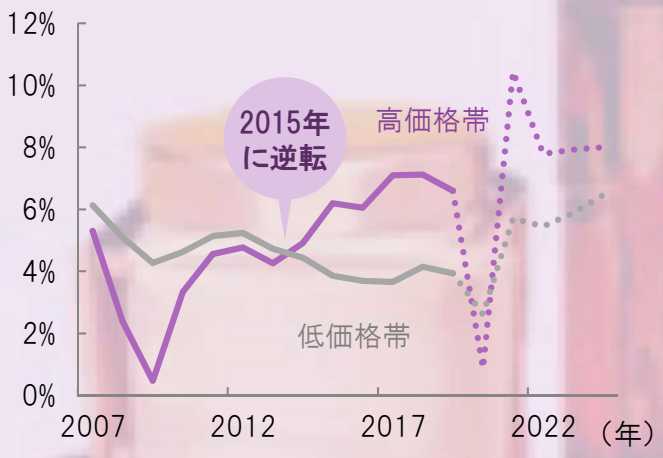
ワールド・ビューティー・オープン（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）

着目点 1

ブランド力

化粧品・価格帯別の売上高伸び率の推移

（期間：2007年～2024年、2020年以降はEMIの推計値）



（出所）ユーロモニター・インターナショナル（以下、EMI）のデータを基に三菱UFJ国際投信作成
・EMIによる分類「マス」「プレミアム」をそれぞれ「低価格帯」「高価格帯」としています。

高価格帯商品の売上高伸び率は、2021年にかけて再加速する。

- 先進国では「手の届く贅沢品」として、新興国では中間所得層の品質や機能性に対するこだわりから、高価格帯商品が選好され、市場の拡大が続いています。

Pick UP

「エスティローダー」、高級スキンケアを中心に需要の底堅さを確認

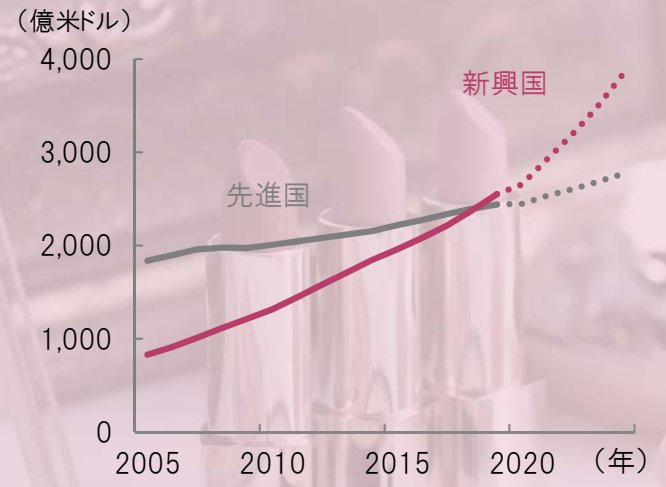
組入銘柄の「エスティローダー」では、新型コロナの感染拡大にもかかわらず高級スキンケア商品が底堅い需要に支えられています。特に、定番商品である「アドバンスナイトリペア」などはオンラインでの販売が好調でした。

着目点 2

新興国

先進国と新興国のビューティー市場規模

（期間：2005年～2024年、2020年以降はEMIの推計値）



（出所）EMIのデータを基に三菱UFJ国際投信作成
・先進国は「北米、西欧、日本、オーストラレーシア」、新興国は「アジア（除く日本）、東欧、ラテンアメリカ、中東、アフリカ」と定義しています。

新興国の化粧品需要は大きく成長し、2019年以降は先進国を上回る規模に

- 新興国における化粧品の一人当たり消費額は依然として低く、化粧文化の普及による市場拡大の余地は大きいと考えています。

Pick UP

「ロレアル」、都市封鎖の解除によって、中国での化粧品販売は大きく回復する見通し

組入銘柄の「ロレアル」は、中国での販売について、2月は都市封鎖の影響で大きく落ち込んだものの、3月以降は回復傾向にあり、4-6月期は、前年同期比で2桁の成長となる見通しを発表しています。なお、都市封鎖の解除後に武漢の百貨店で最も強く回復した製品は「化粧品を含むビューティー関連商品」だったようです。

■上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。■運用方針は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■上記は組入銘柄の推奨を目的とするものではなく、当ファンドにおいて上記銘柄を組み入れることを保証するものではありません。■「着目点」は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。

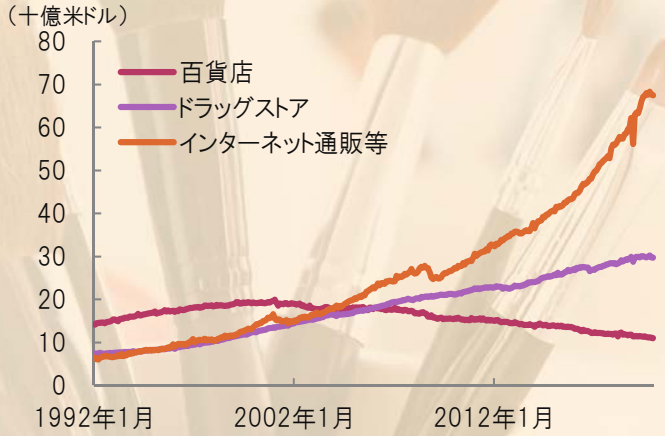
ワールド・ビューティー・オープン（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）

着目点 3

新しい販売手法

米国における百貨店等の売上推移

（期間：1992年1月末～2019年12月末）



（出所）U.S. Census Bureau（アメリカ合衆国国勢調査局）のデータを基に三菱UFJ国際投信作成

化粧品購入が百貨店から専門店・オンライン販売へ

- 米国ではオンライン販売の拡大や業績不振から、百貨店の閉鎖が相次いでいます。化粧品は試したり、相談してから購入するケースが多く、百貨店閉鎖が続く中で顧客の受け皿として化粧品専門チェーンが注目されています。

Pick UP

「アルタ・ビューティ」、外出制限もあり、同社オンラインでの販売が大きく増加

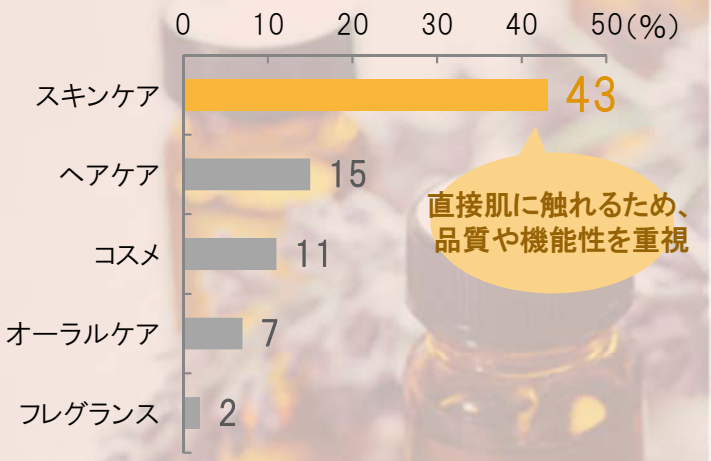
組入銘柄の「アルタ・ビューティ」は、米国の大手の化粧品専門チェーンであり、幅広い価格帯の化粧品を揃えることで、百貨店などからシェアを奪っています。好調なオンライン販売もあり、中長期的な業績拡大が期待されます。

着目点 4

環境意識の高まり

米国オーガニックビューティー市場
製品カテゴリ別シェア

（基準年：2016年）



（出所）statistaのデータを基に三菱UFJ国際投信作成
※ナチュラル&オーガニックビューティー市場に占める比率
※除く「その他」

消費者の環境意識が高まり、各社の対応力が試される

世界的な環境意識の高まりから、リサイクル可能な容器やオーガニック素材を使用した商品が人気を博すとともに、機関投資家もESG（環境・社会・ガバナンス）の観点からこのような取り組みに積極的な企業への投資を強化しています。

Pick UP

「資生堂」、米国新興スキンケア化粧品メーカー、ドランク・エレファントを買収

組入銘柄の「資生堂」は、体や環境に優しい天然由来の成分を使用した「クリーン」商品に強みを持つドランク・エレファント社を買収しました。この分野は近年、欧米を中心に注目度が高まっています。

■上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。■運用方針は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■上記は組入銘柄の推奨を目的とするものではなく、当ファンドにおいて上記銘柄を組み入れることを保証するものではありません。■「着目点」は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。

ワールド・ビューティー・オープン（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）

運用プロセス

日本を含む世界の株式市場

＜STEP1＞
流動性や時価総額等の定量分析により投資ユニバースを策定

投資ユニバース（約1,700銘柄）

＜STEP2＞
投資における“美”の視点に基づき、
ビューティー・ビジネス関連企業*を選定

投資候補銘柄群（約100銘柄）

＜STEP3＞
投資候補銘柄群に対し、企業収益の成長性、
財務の健全性、株価水準等
に基づいた銘柄選定

ポートフォリオ（約30～70銘柄）

＊ビューティー・ビジネス関連企業とは、委託会社の視点において、「人の美しさ」の向上に寄与する事業などを行い、今後の美容関連市場における成長の恩恵を享受すると考えられる企業をいいます。
・上記は銘柄選定の視点を示したものであり、すべてを網羅するものではありません。また、実際にファンドで投資する銘柄の将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。上記プロセスは、今後変更されることがあります。

投資における“美”の視点

魅せる
本来の美しさを
より際立たせて表現する
“魅せる”
という視点

・メイキャップ
・フレグランス
など

磨く
本来の美しさを
維持・向上させる
“磨く”
という視点

・スキンケア
・ヘアケア
・オーラルケア
・サプリメント
・美容機器
など

支える
新たな美しさの研究や
サービスの提供など、
様々な角度から美を
“支える”
という視点

・研究開発
・美容情報サービス
・化粧品販売チェーン
・医療機器
・アンダーウェア
など

ワールド・ビューティー・オープン（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）

追加型投信／内外／株式

ファンドの目的・特色

■ファンドの目的
日本を含む世界各国の株式を実質的な主要投資対象とし、中長期的な値上がり益の獲得をめざします。

■ファンドの特色
特色１　日本を含む世界各国のビューティー・ビジネス関連企業の株式を主要投資対象とします。
・当ファンドにおいて、ビューティー・ビジネス関連企業とは、委託会社の視点において、「人の美しさ」の向上に寄与する事業などを行い、今後の美容関連市場における成長の恩恵を享受すると考えられる企業をいいます。

【投資における“美”の視点】
魅せる…本来の美しさをより際立たせて表現する“魅せる”という視点
（メイキャップ・フレグランスなど）
磨く…本来の美しさを維持・向上させる“磨く”という視点
（スキンケア・ヘアケア・オーラルケア・サプリメント・美容機器など）
支える…新たな美しさの研究やサービスの提供など、様々な角度から美を“支える”という視点
（研究開発・美容情報サービス・化粧品販売チェーン・医療機器・アンダーウェアなど）

特色２　株式への投資にあたっては、企業収益の成長性、財務の健全性、株価水準等を考慮して、銘柄選定を行います。
・投資候補銘柄およびポートフォリオの組入銘柄については、適宜見直しを行います。

特色３　為替ヘッジの有無により、（為替ヘッジあり）、（為替ヘッジなし）が選択できます。
・（為替ヘッジあり）は、組入外貨建資産について、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。なお、為替ヘッジが困難な一部の通貨については、当該通貨との相関等を勘案し、他通貨による代替ヘッジを行う場合があります。
・（為替ヘッジなし）は、組入外貨建資産について、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替相場の変動による影響を受けます。

特色４　年2回の決算時（6・12月の各9日（休業日の場合は翌営業日））に分配を行います。
・分配金額は委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

原則として、決算日の基準価額水準が当初元本額10,000円（10,000口当たり）を超えている場合には、当該超えている部分について、分配対象額の範囲内で、全額分配を行います。（資金動向や市況動向等により変更する場合があります。）

将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

■ファンドの仕組み
・運用はワールド・ビューティー・マザーファンドへの投資を通じて、主として日本を含む世界各国の株式へ投資するファミリーファンド方式により運用を行います。
※各ファンド間でのスイッチングが可能です。
販売会社によっては、一部のファンドのみの取扱いとなる場合やスイッチングの取扱いを行わない場合があります。
スイッチングを行う場合の購入時手数料は、販売会社が定めています。また、スイッチングにより解約をする場合は、解約金の利益に対して税金がかかります。
くわしくは販売会社にご確認ください。

市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

ワールド・ビューティー・オープン（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）

追加型投信／内外／株式

投資リスク

■基準価額の変動要因

ファンドの基準価額は、組み入れている有価証券等の価格変動による影響を受けますが、これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。
したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
投資信託は預貯金と異なります。
ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。

価格変動リスク	株式の価格は、株式市場全体の動向のほか、発行企業の業績や業績に対する市場の見通しなどの影響を受けて変動します。組入株式の価格の下落は、基準価額の下落要因となります。
特定のテーマに沿った銘柄に投資するリスク	当ファンドは、特定のテーマ（ビューティー・ビジネス関連企業の株式）に沿った銘柄に投資するため、株式市場全体の動きと当ファンドの基準価額の動きが大きく異なる場合があります。 また、より幅広い銘柄に分散投資する場合と比べて当ファンドの基準価額が大きく変動する場合があります。
為替変動リスク	■ワールド・ビューティー・オープン（為替ヘッジあり） 組入外貨建資産については、為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図りますが、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。なお、為替ヘッジが困難な一部の通貨については、当該通貨との相関等を勘案し、他の通貨による代替ヘッジを行う場合があります。その場合、為替ヘッジ効果が得られない可能性や、円と当該通貨との為替変動の影響を受ける可能性があります。為替ヘッジを行う場合で円金利がヘッジ対象通貨の金利より低いときには、これらの金利差相当分のヘッジコストがかかることにご留意ください。ただし、為替市場の状況によっては、金利差相当分以上のヘッジコストとなる場合があります。 ■ワールド・ビューティー・オープン（為替ヘッジなし） 組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を受けます。
信用リスク	株式の発行企業の経営、財務状況が悪化したり、市場においてその懸念が高まった場合には、株式の価格が下落すること、配当金が減額あるいは支払いが停止されること、倒産等によりその価値がなくなること等があります。
流動性リスク	株式を売買しようとする際に、その株式の取引量が十分でない場合や規制等により取引が制限されている場合には、売買が成立しなかったり、十分な数量の売買が出来なかったり、ファンドの売買自体によって市場価格が動き、結果として不利な価格での取引となる場合があります。
カントリー・リスク	ファンドは、新興国の株式に投資を行うことがあります。新興国への投資は、投資対象国におけるクーデターや重大な政治体制の変更、資産凍結を含む重大な規制の導入、政府のデフォルト等の発生による影響などを受けることにより、先進国への投資を行う場合に比べて、価格変動・為替変動・信用・流動性の各リスクが大きくなる可能性があります。

上記は主なリスクであり、これらに限定されるものではありません。

■その他の留意点

・ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
・収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。収益分配金の支払いは、信託財産から行われます。したがって純資産総額の減少、基準価額の下落要因となります。
・ファンドは、ファミリーファンド方式により運用を行います。そのため、ファンドが投資対象とするマザーファンドを共有する他のベビーファンドの追加設定・解約によってマザーファンドに売買が生じた場合などには、ファンドの基準価額に影響する場合があります。

ワールド・ビューティー・オープン（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）

追加型投信／内外／株式

手続・手数料等

■お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位／販売会社にご確認ください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額 ※基準価額は1万口当たりで表示されます。基準価額は委託会社の照会先でご確認ください。
換金単位	販売会社が定める単位／販売会社にご確認ください。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目から販売会社においてお支払いします。
申込不可日	次のいずれかに該当する日には、購入・換金はできません。 ・ニューヨーク証券取引所、ニューヨークの銀行の休業日 ※具体的な日付については、委託会社のホームページ（「ファンド関連情報」内の「お申込み不可日一覧」）をご覧ください。
申込締切時間	原則として、午後3時までに販売会社が受付けたものを当日の申込分とします。
換金制限	各ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口の換金のお申込みに制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止及び取消し	金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情（投資対象国・地域における非常事態（金融危機、デフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争等）による市場の閉鎖もしくは流動性の極端な減少等）があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、およびすでに受付けた購入・換金のお申込みの受付を取消すことがあります。 また、信託金の限度額に達しない場合でも、各ファンドの運用規模・運用効率等を勘案し、市況動向や資金流入の動向等に応じて、購入のお申込みの受付を中止することがあります。
スイッチング	各ファンド間でのスイッチングが可能です。販売会社によっては、一部のファンドのみの取扱いとなる場合やスイッチングの取扱いを行わない場合があります。 スイッチングを行う場合の購入時手数料は、販売会社が定めています。また、スイッチングにより解約をする場合は、解約金の利益に対して税金がかかります。 くわしくは販売会社にご確認ください。
信託期間	2027年6月9日まで（2017年7月31日設定）
繰上償還	各ファンドの受益権の口数が10億口を下回ることとなった場合等には、信託期間を繰上げて償還となることがあります。
決算日	毎年6・12月の9日（休業日の場合は翌営業日）
収益分配	年2回の決算時に分配を行います。 販売会社との契約によっては、収益分配金の再投資が可能です。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。個人受益者については、収益分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）の適用対象です。税法が改正された場合等には、変更となることがあります。くわしくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

ワールド・ビューティー・オープン（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）

追加型投信／内外／株式

手続・手数料等

■ファンドの費用

お客さまが直接的に負担する費用	
購入時手数料	購入価額に対して、上限3.30%（税抜 3.00%）（販売会社が定めます） （購入される販売会社により異なります。くわしくは、販売会社にご確認ください。）
信託財産留保額	ありません。
お客さまが信託財産で間接的に負担する費用	
運用管理費用（信託報酬）	各ファンドの日々の純資産総額に対して、年率1.8040%（税抜 年率1.6400%）をかけた額
その他の費用・手数料	監査法人に支払われる各ファンドの監査費用・有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料・有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用・その他信託事務の処理にかかる諸費用等についても各ファンドが負担します。 ※上記の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。

※運用管理費用（信託報酬）および監査費用は、日々計上され、各ファンドの基準価額に反映されます。毎決算時または償還時に各ファンドから支払われます。

※上記の費用（手数料等）については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。
なお、各ファンドが負担する費用（手数料等）の支払い実績は、交付運用報告書に開示されていますのでご参照ください。

本資料のご利用にあたっての注意事項等

●本資料は、三菱UFJ国際投信が作成した資料です。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。●本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。●本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。●本資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。●投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。●投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

●委託会社（ファンドの運用の指図等）
三菱UFJ国際投信株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第404号
加入協会：一般社団法人 投資信託協会
一般社団法人 日本投資顧問業協会
＜ホームページアドレス＞ https://www.am.mufg.jp/
＜お客さま専用フリーダイヤル＞ 0120－151034
（受付時間 営業日の9:00～17:00）

●受託会社（ファンドの財産の保管・管理等）
三菱UFJ信託銀行株式会社

ご購入の際には、必ず投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

販売会社情報一覧表

投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は下記の販売会社まで

ファンド名称：ワールド・ビューティー・オープン（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）

商号	登録番号等		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
藍澤證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第6号	○	○		
株式会社愛知銀行	登録金融機関	東海財務局長（登金）第12号	○			
株式会社青森銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第1号	○			
株式会社阿波銀行（為替ヘッジありのみ取扱）	登録金融機関	四国財務局長（登金）第1号	○			
株式会社イオン銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第633号	○			
株式会社岩手銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第3号	○			
エース証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長（金商）第6号	○			
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第61号	○		○	
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第44号	○		○	○
株式会社大分銀行（為替ヘッジなしのみ取扱）	登録金融機関	九州財務局長（登金）第1号	○			
OKB証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第191号	○			
岡三にいがた証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第169号	○			
株式会社沖縄銀行	登録金融機関	沖縄総合事務局長（登金）第1号	○			
株式会社関西みらい銀行	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第7号	○		○	
株式会社京都銀行	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第10号	○		○	
株式会社きらぼし銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第53号	○		○	
ぐんぎん証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第2938号	○			
株式会社群馬銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第46号	○		○	
株式会社京葉銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第56号	○			
株式会社高知銀行（為替ヘッジなしのみ取扱）	登録金融機関	四国財務局長（登金）第8号	○			
株式会社滋賀銀行（為替ヘッジなしのみ取扱）	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第11号	○		○	
四国アライアンス証券株式会社	金融商品取引業者	四国財務局長（金商）第21号	○			
静岡東海証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第8号	○			
七十七証券株式会社	金融商品取引業者	東北財務局長（金商）第37号	○			
株式会社島根銀行（為替ヘッジなしのみ取扱）	登録金融機関	中国財務局長（登金）第8号	○			
株式会社清水銀行	登録金融機関	東海財務局長（登金）第6号	○			
株式会社十六銀行	登録金融機関	東海財務局長（登金）第7号	○		○	
十六TT証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第188号	○			
株式会社常陽銀行（為替ヘッジなしのみ取扱）	登録金融機関	関東財務局長（登金）第45号	○		○	
新大垣証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第11号	○			
株式会社仙台銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第16号	○			
ソニー銀行株式会社（為替ヘッジなしのみ取扱）	登録金融機関	関東財務局長（登金）第578号	○		○	○
株式会社大光銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第61号	○			
第四北越証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第128号	○			
株式会社但馬銀行	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第14号	○			
株式会社筑邦銀行	登録金融機関	福岡財務支局長（登金）第5号	○			
株式会社中京銀行	登録金融機関	東海財務局長（登金）第17号	○			
中銀証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長（金商）第6号	○			
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第140号	○		○	○
株式会社東京スター銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第579号	○		○	
とうほう証券株式会社	金融商品取引業者	東北財務局長（金商）第36号	○			
とちぎんTT証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第32号	○			
株式会社鳥取銀行（為替ヘッジなしのみ取扱）	登録金融機関	中国財務局長（登金）第3号	○			
株式会社トマト銀行	登録金融機関	中国財務局長（登金）第11号	○			
株式会社富山銀行	登録金融機関	北陸財務局長（登金）第1号	○			
株式会社長崎銀行（為替ヘッジなしのみ取扱）	登録金融機関	福岡財務支局長（登金）第11号	○			
株式会社南都銀行	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第15号	○			
株式会社八十二銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第49号	○		○	
ひろぎん証券株式会社（為替ヘッジなしのみ取扱）	金融商品取引業者	中国財務局長（金商）第20号	○			
株式会社広島銀行（為替ヘッジなしのみ取扱）	登録金融機関	中国財務局長（登金）第5号	○		○	
株式会社福井銀行	登録金融機関	北陸財務局長（登金）第2号	○		○	
株式会社福島銀行（為替ヘッジなしのみ取扱）	登録金融機関	東北財務局長（登金）第18号	○			
株式会社北陸銀行	登録金融機関	北陸財務局長（登金）第3号	○		○	
株式会社北海道銀行（為替ヘッジなしのみ取扱）	登録金融機関	北海道財務局長（登金）第1号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	
株式会社みなと銀行	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第22号	○		○	
株式会社宮崎銀行（為替ヘッジなしのみ取扱）	登録金融機関	九州財務局長（登金）第5号	○			
むさし証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第105号	○			○
株式会社山形銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第12号	○			
株式会社横浜銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第36号	○		○	
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○
ワイエム証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長（金商）第8号	○			
青い森信用金庫 ＊（為替ヘッジなしのみ取扱）	登録金融機関	東北財務局長（登金）第47号				
青木信用金庫 ＊（為替ヘッジありのみ取扱）	登録金融機関	関東財務局長（登金）第199号				

・商号欄に＊の表示がある場合は取次販売会社です。・商号欄に（※）の表示がある場合は新規申込のお取扱いを中止しております。

販売会社情報一覧表

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は下記の販売会社まで

ファンド名称:ワールド・ビューティー・オープン(為替ヘッジあり)/(為替ヘッジなし)

商号	登録番号等		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
朝日信用金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第143号	○			
尼崎信用金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第39号	○			
いちい信用金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	東海財務局長(登金)第25号				
遠州信用金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	東海財務局長(登金)第28号				
大阪シティ信用金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第47号	○			
帯広信用金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	北海道財務局長(登金)第15号				
川崎信用金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第190号	○			
観音寺信用金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	四国財務局長(登金)第17号				
北伊勢上野信用金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	東海財務局長(登金)第34号				
きのくに信用金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第51号				
京都中央信用金庫 *	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第53号	○			
呉信用金庫 *	登録金融機関	中国財務局長(登金)第25号				
湖東信用金庫 *	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第57号				
埼玉縣信用金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第202号	○			
三条信用金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第244号				
芝信用金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第158号				
城北信用金庫 *	登録金融機関	関東財務局長(登金)第147号	○			
瀬戸信用金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	東海財務局長(登金)第46号	○			
高松信用金庫 *	登録金融機関	四国財務局長(登金)第20号				
玉島信用金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	中国財務局長(登金)第30号				
知多信用金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	東海財務局長(登金)第48号				
千葉信用金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第208号				
東京東信用金庫 *	登録金融機関	関東財務局長(登金)第179号	○			
東春信用金庫 *	登録金融機関	東海財務局長(登金)第52号				
栃木信用金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第224号				
長野信用金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第256号	○			
新潟信用金庫 *(為替ヘッジありのみ取扱)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第249号				
のと共栄信用金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	北陸財務局長(登金)第30号				
浜松磐田信用金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	東海財務局長(登金)第61号				
播州信用金庫 *	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第76号	○			
飯能信用金庫 *	登録金融機関	関東財務局長(登金)第203号				
姫路信用金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第80号	○			
兵庫信用金庫 *	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第81号	○			
平塚信用金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第196号				
福井信用金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	北陸財務局長(登金)第32号				
福岡ひびき信用金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第24号	○			
福島信用金庫 *	登録金融機関	東北財務局長(登金)第50号				
碧海信用金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	東海財務局長(登金)第66号	○			
三島信用金庫 *	登録金融機関	東海財務局長(登金)第68号				
結城信用金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第228号				
沖縄県労働金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	沖縄総合事務局長(登金)第8号				
九州労働金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第39号				
近畿労働金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第90号				
四国労働金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	四国財務局長(登金)第26号				
静岡県労働金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	東海財務局長(登金)第72号				
中央労働金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第259号				
中国労働金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	中国財務局長(登金)第53号				
東海労働金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	東海財務局長(登金)第70号				
東北労働金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	東北財務局長(登金)第68号				
長野県労働金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第268号				
新潟県労働金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第267号				
北陸労働金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	北陸財務局長(登金)第36号				
北海道労働金庫 *(為替ヘッジなしのみ取扱)	登録金融機関	北海道財務局長(登金)第38号				

・商号欄に*の表示がある場合は取次販売会社です。・商号欄に(※)の表示がある場合は新規申込のお取扱いを中止しております。